

## 助成 高齢者のバス運賃

市は、バスを利用する高齢者の外出を支援するため、「高齢者バス運賃助成事業」を実施しています。助成額は年間5000円。

**対象** 令和6年(2024年)4月1日時点で、市内に住民登録をしている70歳以上(昭和29年(1954年)4月2日以前に出生)の人

**助成内容** バス運賃助成割引購入証(1000円の割引券5枚つづり)バスの対象商品(ICカードや回数券)をチャージ・購入する際に半額を助成 ※電車・タクシーは利用不可

### 6月末に割引購入証、新規対象者には7月初旬に申請書を郵送

すでに登録申請している人には、6月末にバス運賃助成割引購入証を送付します(※1)。まだ登録していない人も窓口・郵送・にのみやスマート申請で随時申請を受け付けています。

また、上記対象者のうち、今年度から新しく対象になる人(※2)には、7月初旬に事業案内と申請書類を郵送しますので、利用希望者は申請書に必要事項を書き、返送してください。

(※1) 令和7(2025)年度から、前年度中に使用がない場合は、再度登録申請が必要になります

(※2) 昭和28年(1953年)4月3日～29年4月2日に出生した人、または令和5年(2023年)4月2日～6年4月1日に他市区町村から市内に転入した人

⚠ 各バス会社窓口の混雑緩和のため、分散しての引き換えにご協力ください

問 高齢介護課 (0798・35・3077) (HP) 15017888

## 予防を 食中毒に注意!

毎年、全国で多くの食中毒が発生しています。昨年は、県内で21件の食中毒が発生し、473人の患者が報告されました。

食中毒の原因物質は細菌やウイルス、寄生虫などがあり、細菌による食中毒では、カンピロバクター(※)が原因のものが最も多く発生しています。

(※) 家畜類やペットなどの腸管内にいる細菌。食肉や、調理器具を介して二次汚染された食品、ペットなどが主な感染源として挙げられる。カンピロバクターによる食中毒は、少ない菌量で起こり、発症するまでの期間が長いことが特徴

### ■家庭内のできる!食中毒予防のポイント

菌やウイルスを 付けない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▷調理作業前や肉・魚介類・卵を触った後などは、必ず石けんで手を洗う</li> <li>▷調理器具などは、別の食品への二次汚染を防ぐため、使用の都度必ず洗浄・消毒する</li> <li>▷まな板や包丁などは、肉・魚・野菜専用として使い分ける</li> </ul>
菌を 増やさない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▷冷蔵・冷凍保存が必要な食品を購入した後は、すぐに持ち帰って冷蔵・冷凍庫に入れる(保存温度は、冷蔵10度以下、冷凍マイナス15度以下に)</li> <li>▷調理後はなるべく早く食べ、保存する場合は10度以下に冷却する</li> </ul>
菌やウイルスを 死滅させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>▷多くの食中毒菌やウイルスは十分な加熱で死滅するため、食品の中心部まで加熱(特に肉類は十分に)する</li> </ul>

問 生活衛生課 (0798・26・3776) (HP) 33554362

## 募集 福祉の仕事に興味がある人へ

兵庫県福祉人材センターは、「福祉の仕事」に興味がある人へ、就職総合フェアや職場体験を実施しています。

問 兵庫県福祉人材センター (078・271・3881)

### ■「福祉の就職総合フェア in HYOGO」

「福祉の就職総合フェア in HYOGO」が神戸市で開催されます。資格や経験の有無に関わらず、福祉の仕事に関心がある人なら誰でも参加できます。入場無料。



【日時・会場】7月20日(土)の午後1時～4時半に神戸国際展示場2号館

【内容】福祉施設等の参加法人の採用担当者との個別面談など

### ■福祉の職場体験してみませんか?

特別養護老人ホームやデイサービスセンター、障害福祉サービス事業所などで職場体験ができます。実施期間は来年3月15日まで。申込は同センターへ。



【対象】福祉の仕事に興味・関心のある人(高校生以上)

【期間】1つの受入れ施設・事業所につき、1日4時間～8時間、計5日以内

【費用】無料 ※体験先までの交通費、体験中の食事は自己負担。一部地域での体験には交通費等の助成あり

## お願い 教職員の働き方改革

教育委員会は、学校園の働き方を見直し業務改善を進めています。教職員の健康を確保し、効果的な教育活動ができる環境づくりにご協力をお願いします。詳細は市のホームページで確認を。

**勤務時間** おおむね午前8時～午後5時(時間外勤務の上限あり)

**取組事例** 全校で自動音声案内の導入▷小・中・義務教育・特別支援学校でスクール・サポート・スタッフの配置▷学校園行事の見直し(内容の精選や実施時間の短縮等)

### 学校園からのお願い

- 保護者・地域の皆さん**
  - ▷午後5時以降の電話連絡はお控えください
  - ▷登下校時や放課後等の見守りへのご協力をお願いします
  - ▷教職員の長時間勤務を縮減するため、勤務時間外の地域行事等への参加を見合わせる場合があります
- 各種団体・事業者**
  - ▷学校園への配布物の依頼は、教職員の負担となりますので、控えるようご協力ください

問 教育職員課 (0798・35・3866) (HP) 46249683

## 募集 猫の馴化ボランティア

問 動物管理センター (0798・81・1220) (HP) 84149320

市では、收容された猫が人や家庭環境になじめるよう、預かり飼養をする馴化ボランティアを募集しています(飼養に必要な物品の貸出・提供あり)

**対象** 18歳以上で猫の飼養が可能な住居に住んでいる人

要面談。登録制。その他条件あり。詳細は動物管理センターへ

### 広告

西宮市民共済の組合員さんなら 集団扱で保険料が **割安**

## 10月以降火災保険料が値上げ予定

台風など自然災害による被害補償をご検討の方へ

火災保険

風災、水災、火災、破損等、盗難・水濡れ等

+

地震保険

地震による倒壊、火災、津波による流失

地震保険は火災保険とセットでのご加入となります。

詳しくは、「パンフレット」「契約概要」等をご請求のうえご覧ください。(有)西宮協同サービスからのご案内

まずはお電話を ☎ **0120-24-9431**

西宮市民共済生活協同組合 営業時間 9:00～17:30 (土曜日は17:00まで、日・祝日休業)  
 (有)西宮協同サービス 〒662-0914 兵庫県西宮市本町5-33  
 ホームページもご利用ください 西宮市民共済 検索

## 消費生活ガイド

トラブルにあったら 消費生活センターに相談を。 **0798・64・0999**

「エシカル消費」とは、消費者が商品やサービスを選ぶ際に、社会的・環境的な影響を考慮した選択をすることです。

### 【エシカル消費の例】

①途上国の原料などが公平に取引されていることを示す「フェアトレードマーク」のついた商品を購入することで、貧困の是正につながり、②エコマークやグリーンマークなどが付いた商品や環境に配慮したサービスを

「エシカル消費」を知っていますか

選択することで、気候変動や生物の多様性の保護に貢献できます。このほかに、地産地消や被災地の支援を考慮した商品やサービスの購入なども含まれます。

エシカル消費は、「貧困をなくそう」「つくる責任、つかう責任」などのSDGsの目標にも深く関連しています。SDGsに興味はあるが、何をしたらよいか分からない人は、ぜひエシカル消費から実践してみてください。